

令和 8 年 7 月 30 日
道 路 局 企 画 課

道の駅・被災地へ防災用コンテナ型トイレを派遣

～令和 8 年熊本地震における被災地への支援～

令和 8 年 7 月 28 日に発生した令和 8 年熊本地震の被災地支援のため、各地の防災道の駅等に設置している防災用コンテナ型トイレを被災地へ派遣します。

被災自治体のニーズを踏まえ、他の地方整備局等からの支援も含め、プッシュ型で支援してまいります。

1. 防災用コンテナ型トイレの概要

- 本トイレは、平常時は「道の駅」で活用し、災害時には被災地に運搬して活用が可能な防災対応型です。
- 浄化処理システムにより、運用時に給水を行えば、水洗用の水は不要。また、太陽光発電・バッテリー等の電源機能も有しており、完全自己処理型トイレとして使用することが可能です。

2. 設置場所等（7 月 30 日 17 時時点）

○道の駅「ゆふいん」 → 熊本県美里町（美里町カントリーパーク）

〔到着予定：7 月 30 日〕

○道の駅「たるみずはまびら」 → 熊本県宇城市（小川町総合文化センター）

〔到着予定：7 月 30 日〕

○道の駅「都城 N i Q L L」 → 熊本県氷川町（調整中）

※福岡県所有の防災用コンテナ型トイレについても派遣調整中。

〔到着予定：未定〕

※設置場所や到着予定は、状況によって変わる可能性があります。

※今後も被災自治体のニーズを踏まえ、他の地方整備局等が保有するものを含め順次派遣する予定です。

<問い合わせ先>

道路局 企画課 評価室 原田、浦岡（内線：37672、37552）

代表 (03) 5253-8111 直通 (03) 5253-8593

○災害時は、被災地へ派遣し、公共インフラの機能が停止した地域のトイレ環境改善に寄与するとともに、平常時も「道の駅」で活用

〔防災コンテナ型トイレ1基あたり 洋式便器2台（男性用1台、女性用1台）〕

○微生物・オゾン等による汚水の浄化処理システムにより、洗浄水の循環使用が可能であり、上下水道接続及び汲み取り不要

○太陽光発電及び蓄電装置により、商用電源への接続不要

○状況によりジャッキによる運搬用トラックへの積載が可能

道の駅「都城NiQLL」



道の駅「ゆふいん」



出発の様子

道の駅「たるみずはまびら」



道の駅「ゆふいん」



防災用コンテナ型トイレ設置箇所一覧

道の駅名	都道府県	市町村
うきは	福岡県	うきは市
ニセコビュープラザ	北海道	ニセコ町
しちのへ	青森県	七戸町
協和	秋田県	大仙市
いいで	山形県	飯豊町
しもつけ	栃木県	下野市
カモンパーク新湊	富山県	射水市
朝霧高原	静岡県	富士宮市
塩津あぢかまの里	滋賀県	長浜市
和	京都府	京丹波町
但馬のまほろば	兵庫県	朝来市
針テラス	奈良県	奈良市
すさみ	和歌山県	すさみ町
シーサイド高浜	福井県	高浜町
掛合の里	島根県	雲南市
貞光ゆうゆう館	徳島県	つるぎ町
滝宮	香川県	綾川町
天空の郷さんさん	愛媛県	久万高原町
あぐり窪川	高知県	四万十町
たのうら	熊本県	芦北町
ゆふいん	大分県	由布市
都城NiQLL	宮崎県	都城市
たるみずはまびら	鹿児島県	垂水市
糸満	沖縄県	糸満市

※リストは国直轄の道路区域を有する道の駅

